

船舶事故等調査報告書

平成21年1月8日

運輸安全委員会(海事専門部会)議決

事故等番号	2008広第41号	
事故等名	モーターボート廣美丸乗揚	
発生年月日時刻	平成20年8月23日 12時25分ころ	
発生場所	岡山県備前市鹿久居島 鶴石鼻灯台から真方位320° 2, 600m	
事故等調査の経過	調査の概要:平成20年10月17日 広島・地方事故調査官が海上保安庁から損傷状況等について電話録取 原因関係者からの意見聴取:意見なし	
認定した事実		
船種・船名・総トン数	A モーターボート廣美丸 3. 56トン	
船舶番号(IMO 番号)	不詳	
船舶所有者等	個人所有	
船種・船名・総トン数	B	
船舶番号(IMO 番号)		
船舶所有者等		
乗組員等に関する情報	A 船長 一級小型船舶操縦士 B	
負傷者	A船 負傷者 なし B船	
損傷	A船 プロペラ3枚曲損、船尾船底に長さ2m、幅0. 15mの擦過傷 B船	
事故等の経過	船長は、同乗者1名を乗せ、平成20年8月23日午前10時30分ころ兵庫県姫路港を発し、赤穂港沖合の釣場に向かったものの、荒天のため岡山県日生港付近で仮泊するため赤穂市真尾鼻沖進行中、赤穂市真尾鼻沖合の浅所に乗り揚げ、プロペラに曲損、船底に擦過傷を生じた。	
事実を認定した理由	気象・海象の関与 乗組員等の関与 船体・機関等の関与 判明した事項の解析	あり あり なし 気象・海象が急変したため、航行困難と判断して仮泊を選択したこと 出航前に、避泊予想地点付近の水路状況の確認不十分
原因	本件乗揚は、事故地点付近の水路状況を事前に調査していなかったことが関与した可能性あると考えられる。	